



↑会場には早朝から大勢の観客が詰めかけました。(写真は長嶺地区の烏遍舞)

大日堂舞楽 歴史重ねる 荘厳の舞

八幡平地区の大日靈貴神社で1月2日、1300年の歴史を誇る「大日堂舞楽」が奉納されました。

大日堂舞楽は、養老二年(西暦718年)に都から下向した楽人が舞った祝賀の舞楽が里人に伝えられたものとされています。

もみ 粉押しや幡上げなど、さまざまな行事が行われ

た後、宮司により祝詞が奏上され、7つの本舞が奉納されました。

本舞は集落ごとに分担されており、大里地区が駒舞、鳥舞、工匠舞、小豆沢地区が権現舞、田楽舞、長嶺地区が烏遍舞、谷内地区が五大尊舞を継承しています。

4集落の能衆は、それぞれが担う伝統の舞を披露しました。観衆は、能衆が舞う舞台を見つめ、その厳かな舞の世界に引き込まれていました。



1



2



3



4



5

1 花輪祭の屋台行事(花輪ばやし) 2 毛馬内ばやし 3 大湯ばやし 4 土崎神明社祭の曳山行事 5 角館祭りのやま行事

まちの話題

CITY TOPICS

県内のユネスコ無形文化遺産と共演 伝統ある祭りばやしを披露

1月15日、文化の社交流館コモッセ文化ホールで、「鹿角市民俗芸能フェスティバル」が開催されました。

ユネスコ無形文化遺産に登録となった花輪祭の屋台行事(花輪ばやし)のほか、毛馬内ばやし、大湯ばやしが出演しました。

毛馬内ばやしは月山神社の祭典に、大湯ばやしは大湯神明社の秋の祭典に奉納される

離子で、地域の伝統を堂々と披露しました。

また、同じくユネスコ無形文化遺産に登録となった、土崎神明社祭の曳山行事(秋田市)、角館祭りのやま行事(仙北市)も特別出演しました。祭りの臨場感あふれる演奏は観客を魅了し、フィナーレを飾った花輪ばやしの踊り手を交えた壮大な演奏には大きな拍手が巻き起こりました。

鹿角市消防出初め式

心新たに地域の安全を守る

地域の防災の要として日々精進を重ねる消防団員の雄姿を披露する、新春恒例の「鹿角市消防出初め式」が1月4日、文化の社交流館コモッセおよび花輪商店街で開催されました。

コモッセで功労者への表彰や児玉市長による観閲などが行われた後、花輪商店街で、花輪地区団員による「まとい振り」の披露や、餅まき、分列行進が行われました。

穏やかに日光が差し込む冬晴れの中、沿道には多くの市民が詰めかけ、団員のりりしい姿に大きな拍手を送り、また餅まきに歓声をあげ楽しんでいました。



↑「まとい振り」に観衆は大きな拍手を送っていました。

鹿角市いじめ防止こども議会

議場でいじめ撲滅を誓う

1月11日、市内小中学校におけるいじめ防止の特徴的な取り組みを発表する「鹿角市いじめ防止子ども議会」が開催され、すべての市内小中学校から代表者が参加しました。

3回目の開催となる今回の会議は、子ども議会として議会形式で行い、市議会が行われる議場で行いました。

参加者は初めての議場に緊張した表情でしたが、自校の取り組みを紹介するときは自信にあふれた大きな声で発表していました。

議事の最後に、参加者全員で「いじめ防止こども宣言」を読み上げ、すべての児童生徒が安心して安全に学校生活を送ることができるようにと誓いを立てました。



↑議場でプロジェクターを使い、いじめ防止の取り組みを紹介する児童生徒。



↑雪の降る中、熱戦が繰り広げられました。(写真中央はクロスカントリー女子5kmフリー競技で優勝した十和田高校の田原朱莉選手)

スキーのまち鹿角 白銀の鹿角で 今年も熱戦が展開

1月12日〜17日、花輪スキー場および八幡平スキー場で「秋田県中学校スキー大会」および「秋田県高等

学校総合体育大会スキー競技会」が開催されました。アルペン競技は八幡平スキー場で開催するなど、雪不足が心配されましたが、大会前日にまとまった降雪があり、選手らは白銀の世界で熱い戦いを繰り広げました。

今年も各種スキー大会が開催されます。みんなでスキーのまち鹿角を盛り上げていきましょう。